

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和2年11月1日

事業所名 大垣市立ひまわり学園

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	16	2	部屋の広さや人数に応じて配置を工夫し安全なスペースを確保している。	利用定員としては基準を満たしているが、コロナのことを考えると適切であると言えるのか悩むところである。療育をするときは、部屋を広く使えるように余分なものは置かないように工夫している
	2 職員の配置数は適切である	12	5	配置基準を満たしてはいるが、利用者の人数によって、職員の配置やあそびを工夫して行っている。	グループ編成に応じて適正な人数配置をするよう努力していく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	13	5	こどもの様子に応じて刺激が多い時は柵を裏返す。見えないようシートをかけるなど工夫したり、視覚支援を一部している。	限られた環境の中、カラーボックスが気になる子には裏返したり、シートをかけて刺激を少なくしたり、座る位置にマットを敷いて、ひとりひとりのスペースが確保されるよう視覚支援をしたりして、活動の内容に合わせて部屋の設定を変える。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	18	0	毎日の掃除、消毒は必ず行い清潔を保っている。	毎日の清掃、活動に合わせて部屋の設定を変えるなど考慮。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	16	1	療育前後の細密な計画や、振り返りをもとにグループの職員同士で話し合いを持っている。定期的に支援会議を行い、支援、業務についての検討を重ねている。	年度初めに目標は立てている。療育後のグループ内の振り返り、月に1度の支援会議を開催。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	18	0	アンケートを配布。意向調査後、集計表を集計したものを共有し、改善できるような話をしている	年に1度のアンケート及び有自己評価表をつけてもらいホームページに掲載。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	17	1	意向調査を踏まえたアンケートや自己評価について調査、公表している。	年に1度は自己評価を行いホームページに公開。その件を全職員に周知。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	14	4	法人全体として苦情解決における第三者委員は設置している。療育の面では指導方法研究会を実施。	今後も苦情解決委員は設置。職員にも周知。療育については外部から助言者を招き、指導についての研究研鑽をする研究会を開催。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	17	1	実践研究及び、理論研修を事業所で開催し、職員に対して研修の機会を確保。外部研修にも積極的に参加している。法人内の研修として階層別研修や、技術研修に参加。積極的に職員同士で療育や子どもについての話し合いをしている	研修内容に応じて適した職員が参加。研修の後、関わり方や接し方について話す機会を持っている。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	18	0	個別懇談を定期的に行い、保護者等の意向を把握。子どもと保護者のニーズや課題を分析し、支援計画をすべての利用者で作成。了承のもと療育を行っている。	相談支援事業所とも連携を図り、情報を事前に収集するようにしている。支援計画は対象児と関わる職員で話し合うようにしている。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	17	1	事業所で作成した調査及びアセスメントシートを使い状況把握をしている。他に、発達検査・知能検査の活用。	アセスメントシートを使用している状況把握。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容	18	0	ガイドラインに示される、発達支援、家族支援、地域支援の支援内容を踏まえた支援内容を計画に盛り込み、適切に設定している。	「発達支援」に関しては、対象児一人ひとりの状態に合わせた計画を立てている。「地域支援」は計画が立てにくい部分があるので、対象児の取り巻く環境についてしっかりと保護者から話を聞き、計画の中に入れていくと良い。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	18	0	計画書を児発管及び担当者で共有。支援計画の確認を密に行っている。どのような支援を行うかはグループ等の職員が共通理解できるように療育前後に話し合っている。	継続。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	16	2	計画を立てる時の話し合い、グループ内での案を出し合うなど、チームで行っている。療育担当者の発案が多いが、情報を共有しながら活動プログラムを進めている。	継続。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	18	0	強化を図る時には同じ内容で行う事もあるが、季節やイベントに応じた内容を取りいれたり、活動プログラムのねらいに応じた様々な内容を取りいれるように配慮している。	ねらいによっては繰り返し行うことで力をつけるという面で固定することもあるが、活動プログラムはねらいに応じて随時見直ししていく。
16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	17	1	個々の発達段階に応じて個別療育、集団療育を組み合わせた計画を作成し、療育を提供している。集団適応が課題である場合はねらいに沿って集団療育のみの場合もある。	個々の発達段階やねらいに沿って療育形態(個別支援、集団活動)は変えつつ支援を提供。計画に反映させていく。個々の状況に応じて今後も作成をしていく。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	17	1	療育後に職員間で支援の振り返り、当日には支援内容の確認、役割分担等を話しあい、統一したねらいのもと療育をしていく様、確認している。	共通理解を図るために療育前に活動内容、支援方法などについて確認をする。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	16	2	療育終了後、療育指導者同士で話し合いを持つようになっている。毎日記録を欠かさず書くようになり、振り返りは行っているが必ずしも全員とは言えない。	保護者から相談を受けた時はグループ内で共通理解を図るようになっている。勤務時間の都合上、振り返りができない職員がいる。支援の振り返りを通じた支援に繋がるよう工夫する。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	18	0	記録は欠かさず取るよう徹底している。気づいた点、その日の様子変化等を記録している。	支援記録の漏れがないか、定期的にチェックしている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	18	0	定期的にモニタリングを実施、6か月に1度は支援計画の見直しを行っている。保護者との懇談を行い確認する時間を設けている。	モニタリング時期を把握し、責任を持って取り組めるよう児童発達支援管理責任者が確認をしている。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	15	1	療育支援の担当者が参加。同じ集団等で支援している職員が参加する事も有る。	日ごろ療育をして状況が分かっている担当職員が参加する。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	15	1	保育園幼稚園等との連携を図り、支援を行っている。保健センターや相談支援事業所、行政機関(子育て支援課、障害福祉課等)との、連携も図っている。	必要に応じて連携を取り合い、情報を共有し合いながら支援を展開できるようにする。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等も支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	14	2	対象となる子どもは、必要に応じて様々な関係機関(医療機関、相談支援事業所、学校等)と情報共有を図っている。	継続。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	14	2	対象となる子どもは、協力医療機関(大垣市民病院)があるため、連絡をとれる体制は整えている。整形外科、小児科、理学療法については嘱託医として非常勤ではあるが契約している。	継続。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	16	0	就園していく子に引き継ぎ書を作成し、電話などを利用しながら情報提供をする場合もある。保護者同意の上、情報の提供を行っている。	継続。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	15	1	就学していく子に引き継ぎ書を作成し、電話などを利用しながら情報提供をする場合もある。保護者同意の上、情報の提供を行っている。	継続。
関係機関や保護者との連携	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	13	3	地域の児童発達支援事業所が複数参加しているケース検討会、県の委託事業として行われている障害幼児研究会等の研修への参加、発達障がい支援センター職員による、実践研究会の助言など適宜受けている	継続。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	11	5	今年はコロナ感染予防の関係で一時的に行っていない。	保育園等のびよびよなど情報提供はしている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	10	6	暮らしを支える協議会(旧、自立支援協議会)の中の子ども支援部会や、地域の発達支援会議など担当職員が参加している。	子ども支援部会や発達支援会議などへ参加する中で意見を提言する
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	16	0	療育終了後等に時間を設け、子どもの発達、ねらいや課題について話す場を必ず設け、共通理解を積極的に図っている。	活動の終わりにどんな目標で活動したのか、どんな様子で家庭でできることは何かを伝えるようにしている
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	14	2	学習会を行なっている(年3回)保護者にアドバイスや相談等は都度行っている。	継続。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	16	0	契約時に運営規程の説明、重要事項等の説明(利用者負担を含む)、しっかりと説明の後、契約書をかわすようになっている。	継続。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	16	0	個別支援計画を作成し、保護者に説明し、事前に同意を得ている。ガイドラインに基づき支援計画を作成している。	継続。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	16	0	定期的な懇談以外にも、必要に応じ、随時保護者からの相談を受けている。	継続。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	12	4	保護者会の役員会で意見を聴取している。会員数が多いため、保護者会の伝達ボードを作り、伝達事項を記載し、広く周知できるようにしている。	継続。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	16	0	相談の内容に応じて随時、適任者が対応。療育後に振り返りや保護者からの相談を受けられる時間を作り、迅速に対応している。	継続。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	16	0	定期的に会報を発行、活動内容や、行事予定を掲載、保護者向けに発信している。ホームページ等でも情報を発信している。	定期的な会報「ひまわり」通信の発行、ホームページの掲載の継続。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	16	0	守秘義務を遵守。他機関との連携で使用する場合は保護者に承諾書をとるなど徹底している。ホームページの写真等は、同意がないものは使用を控え、個人が特定できないよう配慮している。	継続。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	16	0	療育内容の流れを写真で提示、視覚情報と聴覚情報を同時に入力できるように、ことばと動作を付けるなど配慮。運営規程や重要事項等にはルビをふるなど配慮している。	継続。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	13	3	地域貢献事業(ひまわり開放日)の実施。	年2回は施設開放を行っているため、今後も継続。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	17	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルは策定済み。不審者侵入緊急事態に備えて、防犯訓練等の実施はしている。感染症に関しては流行時期に合わせて対処方法を確認。	継続。 周知については今後、掲示等をしていく。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	18	0	職員、保護者には毎月1回は、様々な想定で訓練を実施している。	継続。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	18	0	利用開始時や、療育前、懇談等に必要な情報を聞き把握するようにしている。保護者から医師からの指示や薬について説明を聞いている。	継続。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされている	15	3	今年度はコロナ感染予防のためおやつ提供はしていない 保護者への確認のみ	医師の指示だけではなく、保護者の申請による場合もあるが、アレルギー物質の把握は行っていく。また担任のみではなくグループ内でも把握に努める。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	18	0	毎月提出、集計し、配布。委員会を通し事例、解決方法を共有し、会議等でも事例について研修会を行なう。	毎日報告をし、1か月に一度まとめ会議等で周知している
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	16	1	虐待防止のため、チェックリストを作成、毎月チェックし、集計。権利擁護虐待防止委員会を中心に活動。	今年度はコロナ感染症防止のため、虐待等の外部研修が行われていないが、今後開催されれば参加する予定。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	17	0	直接的な身体拘束を行う必要がある児童は今の所いない。万が一身体拘束を行う場合はしっかりと保護者への説明同意のもと、計画書に記載し行う。	

〇この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年11月1日

事業所名 大垣市立ひまわり学園 保護者等数(児童数) 236 回収数 228 割合 96 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	201	23	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生方が常にスペースを確保するため施設内で作業されています。いつもありがとうございます。</li> <li>ちょっと狭く感じるときがある。</li> <li>時々、子どもたちがぶつかっている。</li> <li>活動の内容によっては4歳児4人には少し狭く感じるときがある。</li> <li>グループが9人とあって少し狭く感じる。</li> <li>室内での体操は少し狭く感じる。</li> <li>ダイナミックな運動活動を部屋で行うと少々狭そうに思います。</li> <li>職員、保護者も含めた人数からすると十分とは言えない感じもしますがよく分かりません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基準は満たし、スペースを確保しておりますが、活動内容によっては感覚的に狭く感じることはあるかも知れません。今後も整理整頓を心掛けてまいります。</li> </ul>
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	215	10	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>来園している間に見ていて、足りないと思ったことはありません。</li> <li>先生が大変そうなのでもう少し人数がいても良いと思う。</li> <li>子どもの様子をしっかりと見てもらっている。</li> <li>療育の意図など毎回話して下さる。</li> <li>先生も増えて安心はある。</li> <li>活動内容によっては、指示が全員に伝わりきらず統率できていないように思う(職員数)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>配置基準に基づいた職員を配置しております。今後も専門的に療育の意図を話していけるよう努力し継続していきたいと思えます。</li> </ul>
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	178	34	6	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひまわり学園までの道中、コンクリートに穴があきまくって凸凹している。大人でも歩きにくいので子どもは歩きにくそうです。</li> <li>柵のマークが保育園とリンクしていると助かります。</li> <li>トイレの設備や赤ちゃん連れの親子さんに対してのミルクやオムツの交換ができる環境が欲しい。</li> <li>同じ構造なのでクラスが分かりにくい。間違えやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学園の東側の道路につきましては、修繕の要望中です。</li> <li>保育園の園児専用マークとリンクさせようと思うと他の園で同じマークを使用しているなどマークが重なったりしてリンクが難しいです。</li> <li>おむつ交換代は東のトイレのところにあります。ご活用ください。授乳については担任とご相談いただき、空き部屋をご用意させていただきます。</li> <li>各部屋の前には、部屋名とその部屋名の絵が貼ってあります。そちらでご確認をお願いします。</li> </ul>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	194	27	3	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方の対応でよい環境が保たれていると思いますが、設備面の経年劣化については改善の余地があるかと思えます。</li> <li>・床掃除がいきわたっていると嬉しい。</li> <li>・先生とゆっくりとことばをトレーニングする環境が確保されて過ごしやすい。</li> <li>・全体的に照明が暗い。</li> <li>・古い建物なので夏場は暑く、冬場は寒い。</li> <li>・学園東側道路の舗装のやり直しは市役所をお願いできないでしょうか。ガタガタで足元が悪く危険を感じます。</li> <li>・トイレの前の暖簾はプライバシー配慮のため必要だと思うが手を拭いている子がいて不潔だと思う。</li> <li>・空調のエアコンが整っていると良いと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化や建て付けの面で廊下の電気の暗さなどは認めませんが、環境整備、清掃は心がけております。建て替えを控えておりますが引き続き今後も環境整備に努めていきます。</li> <li>・学園東側の道路は市役所の方に依頼中です。</li> <li>・各自ハンカチ、タオルを持参していただけて手を拭いていただいております。衛星面に気をつけて行きたいと思っております。</li> <li>・各部屋にはエアコンが設置してありますが、廊下にはエアコンはないため、扇風機などを設置するなどの配慮は行わせていただいております。ご容赦ください。</li> </ul>
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	213	7	0	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者のの気持ちや考えを聞いてもらえて、子どもが今、必要としていること、今後必要であること、計画的に進めて頂けています。</li> <li>・療育開始時点で計画作成の面談がないためニーズが反映されているか良くわからない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用開始時にはアセスメントを足らせていただいております。今後も懇談、日頃の療育時の説明等で、保護者のニーズを把握し、客観的に分析、計画を立てていきます。</li> </ul>
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	193	14	0	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的に進めて頂けています。少しずつ結果が見えてきているので本人も満足そうな表情で取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達支援、家族支援、地域支援の項目を盛り込み支援内容を今後も設定し、具体的な支援ができるよう、継続していきます。</li> </ul>
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	213	8	0	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行われていると思う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階、個人の特性に合わせて支援計画をたて、それに沿い支援ができるよう心掛けていきます。</li> </ul>
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	206	10	2	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンネリ化のないよう楽しく取り組んでいるし成長も感じられる。</li> <li>・兄弟合わせて長年利用させてもらっていますが、内容が全然かぶりません。すごい、ありがとうございます。</li> <li>・毎回支援内容が工夫されている。</li> <li>・同じような内容をしている日が2~3回あった。</li> <li>・さまざまな活動を通して意欲的に取り組んでいる</li> <li>・毎回違ったあそびで本人は楽しそうです。</li> <li>・以前の活動「+α」や重複しないようバランスよくされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達に合わせた活動ができるよう、遊びを考えたり、季節を感じる内容の活動を取りいれたり、教材を入れかえたりしながら、今後も工夫を重ねていきたいと思っております。またお子さんによっては強化を図るために同じ遊びを繰り返す場合もあります。発達に応じて今後も考慮させていただきます。</li> </ul>
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	113	33	23	59	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あるかも知れませんが参加したことはありません。</li> <li>・子どもが保育園に通っており交流できている。</li> <li>・まだ具体的に通園している幼稚園と交流したことがないため、わかりません。</li> <li>・今年度はまだ園訪問がされていない。</li> <li>・入所したばかりでまだわかりません</li> <li>・現時点では参加したことがない為、わかりません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんによっては交流する事が難しい場合もありますが、市内の保育園で行われる、交流会への参加を促したり、紹介をさせて頂いている場合もございます。</li> </ul>
10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	217	8	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかり説明してもらえています。</li> <li>・1対1で説明があり良かった。</li> <li>・定期的に面談があり説明がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時には必ず書面にて説明をしています。</li> </ul>	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	206	10	1	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回行なってもらっている。</li> <li>・定期的に面談があり話をしてもらっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達支援、家族支援、地域支援の項目を盛り込み支援内容を今後も設定し、今後も保護者の同意を得ています。また支援内容の説明もさせていただきます。</li> </ul>
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	152	33	5	38	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもそれぞれに対し先生が褒めて個人の長所を伸ばそうとくださっています</li> <li>・が、通常のクラスにおいて障害にあたるものの指摘がありません。</li> <li>・療育後こういった内容の事をしましたという報告以外でも、家ではこのように声をかけたり、こういう遊びができますと教えて下さり助かりますし、こういう風にするのかハッとさせられます。</li> <li>・定期的に面談があり話を聞いていただけ、アドバイス頂けたりするので助かります。子どもに対する対応の仕方をアドバイス頂き救われることばかりでした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の対応力の向上を図る目的で、保護者向けの講演会を開いたり、日々の療育の中で一緒に活動してもらう事で関わり方を学ぶ機会をつくっています。</li> </ul>
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	210	11	4	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境は整っています。多動の子どもは保護者は子供の対応に追われて相談できるタイミングを上手く見つけられないことがある。</li> <li>・定期的に話を聞いていただける。アドバイスも頂けたりする。</li> <li>・こちらから申し入れたときは親切に対応してくれたが、学園から設ける育児相談日がないのでこちらから言うのが悪い気がして最近はおきりめりの気持ちになっています。</li> <li>・小さなことでも気になったら先生にお話しし、先生も子どもの療育の課題に対する姿勢を毎回教えて下さり助かっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育終了後、子どもの様子について状況を説明したり、課題について話すなど共通認識が持てるよう配慮しています。</li> </ul>
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	213	9	4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの行動に困った際のアドバイス助かっています。</li> <li>・面談は先生とゆっくり話ができるのでありがたい。</li> <li>・療育後に親身に話を聞いてくれる。</li> <li>・もう少し面談の時間が長いと嬉しいです。忙しいとは思いますが1人1時間ぐらい。</li> <li>・細かく聞いて下さる。</li> <li>・個人個人に対しての説明が少ないように感じます。家庭のことでアドバイスのものが欲しいです。</li> <li>・毎回丁寧に今回できていたこと、今後の課題を話していただけるのでありがたいです。</li> <li>・定期的に面談があって話を聞いていただける。アドバイスもあり助かる。</li> <li>・親身になっているいろいろ相談させて頂けている。</li> <li>・学園側の都合もあるがもう少し増やしてもよいのではと感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に2回の懇談を実施。育児に関する助言や子どもの今後の課題について話し合い、支援しています。また、療育後には保護者の方と直接お話しできる時間を作っています。</li> <li>・担任の先生と話す時間を持ちやすくするため、今年度から療育の間の時間を以前より長くいたしました。ご活用ください。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
への 説明等	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	80	43	18	87	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会が何をしているのか内容がわかりません。</li> <li>・コロナウイルスの関係もあるので仕方がないと思います。</li> <li>・環境は整っていますが多動の子の保護者は子どもの対応に追われ保護者同士話す機会を持つのがなかなか難しい。</li> <li>・コロナの中、いろいろ工夫して下さり、ありがとうございます。前回の参観楽しめました。</li> <li>・現時点では、参加したことがないため分かりません。</li> <li>・コロナの影響もありますが家族参観があるといいと思います。年に3回とかに増やしてほしい。</li> <li>・まだ参加したことがないため分かりません。</li> <li>・今はコロナなので仕方ないのですが、同じような悩みの親さんとのコミュニティがあっても良いと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員会等への助言や、会員数が多いため、掲示板等の活用や情報伝達への協力など支援をしています。</li> </ul>
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	200	10	1	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な面談と同じく、いつでも話を聞いていただけるので助かります。</li> <li>・次の療育の時間もあると思うのには相談にのって下さいます。玄関まで話しながらいて来てくださり、見送ってくださるとてもうれしいです。</li> <li>・リハビリを終了にできないか相談した時、対応をしっかりとして下さいました。</li> <li>・いつも丁寧に対応していただいて心強くてありがたいです。</li> <li>・相談に答えてくれるのがありがたいです。アドバイスで、療育中子どもの体を触りながら体の使い方を教えてほしい。</li> <li>・週2回から3回に変更をお願いした際、迅速に対応していただけた。</li> <li>・忙しい中でも相談にのっていただけています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談の申し入れがあった時は速やかに対応しよう心掛けています。日頃の療育の中や、療育後に話す機会は必ず作っています。又、即答が難しい場合は、時間を頂きますが、必ず返答ができるよう努めています。</li> </ul>
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	207	9	3	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍による休園時にも先生より電話で相談対応していただき心強かった。</li> <li>・情報伝達の配慮がなされていてありがたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもとの意思疎通のために、発達段階によっては動作とことばによる、視覚支援と聴覚支援を一緒に入力し伝達する事も有れば、保護者に対しては重要事項等にルビをふる等、出来る範囲で配慮しています。</li> <li>・通訳が必要な場合もありますが、一部、ポルトガル語使用の相談表などを作成しております。今後も様々な配慮を考えていきます。</li> </ul>
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	186	14	2	26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発信はできているが受信もしていただくと嬉しい。メールやlineでの休みのやり取りなど。</li> <li>・ホームページは見たことがありません。</li> <li>・予定表をもらっています。</li> <li>・定期的に、ひまわり通信をもらい、ためになり参考になり良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に会報を発行。ホームページ等での行事等の活動などをアップし、広く知らせています。療育や施設に対するアンケート結果についても公表し、ホームページ等で発信しています。また会報については配布物以外にも、廊下に掲示させていただいております。</li> <li>・各部屋と廊下間の扉に、行事予定を毎月掲示させて頂いております。</li> </ul>
19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	202	4	1	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真の使用についても同意の確認を細やかにしていただいています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他機関等の連携で情報書面を扱う時は必ず承諾書を頂いています。個人情報保護法に基づき守秘義務を遵守しています。</li> </ul>	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	126	36	12	54	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練、感染症対策はしっかりされています。</li> <li>・療育中は教室の外から保護者が見守っているが、コロナの感染対策として3蜜にならないよう対策できているかは分からない。見守り中、近い距離で保護者がおしゃべりをしている人がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種マニュアルは策定しており、完備しています。毎月1回、様々な想定のもと訓練を実施していますが、該当時間に利用がない場合、訓練には多くの方が参加していただけるようになるべく、曜日や時間を固定せず、様々な時間帯で今後も実施していきます。</li> <li>・3蜜対策については巡回しながら、啓発に動めていきます。</li> </ul>
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	99	37	16	76	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練は午前中のみなのではないでしょうか。午後のクラスになってからはない気がします。</li> <li>・月に1回防災訓練をやっているみたいで、私も2度参加した。</li> <li>・まだ入所したばかりで分か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に1回の訓練を実施しています。日時や曜日、場所、様々な状況を想定し、今後も継続していきます。</li> </ul>
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	203	18	0	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週ものすごく楽しみにしています。楽しい活動を工夫してただけ行きたがっています。</li> <li>・楽しみにしていて欠かせない存在です。</li> <li>・足とりがよく、にこにこです。</li> <li>・通所した後は存分に楽しんでいます。行く前は通所することは予測できていません。</li> <li>・子どもの発達段階的に難しく「楽しいか」を聞いても反応がない。</li> <li>・「ひまわりに行きたい、ひまわりが好き」とよく言っています</li> <li>・「いかないの」と言って拒否する時もあるけど、車にのせて着いて教室に入れば楽しそうに遊んでいます。</li> <li>・時々行くのが嫌というが始まってしまえば楽しそうにしている。</li> <li>・「ひまわりさんいく」というようになりました。いつもありがとうございます。</li> <li>・週1回の通所をいつもとても楽しみにしています。</li> <li>・まだ行く時間でもないのに玄関で靴を履き行こうとってきます。</li> <li>・担任の先生が大好きです。</li> <li>・子どもは良い日悪い日のむらがあります。</li> <li>・とても楽しみにしていて、親子とも1週間の中で一番重きを置いているくらいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんが楽しんで療育に参加できるよう様々なプログラムを今後も用意し、活動できるように配慮していきます。</li> </ul>
	23	事業所の支援に満足しているか	212	9	2	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り返し通園するうちにひまわり学園の存在を楽しみにするようになりました。来年度から行けなくなるのをさみしく思っています。</li> <li>・通所前にならば笑顔で他の人の話かけられる姿が増え、格段に成長しました。ご支援ありがとうございます。</li> <li>・一人一人お子さんにしっかりと対応してもらい、ありがたく思っています。</li> <li>・少しずつできることが増えてきて嬉しいです。いつもありがとうございます。</li> <li>・満足しています。もっと早く通わせて良かったです。</li> <li>・子どもがひまわりに通うことを楽しみにしているので嬉しく思います。毎回活動の最後に今日の狙いや家でできる事をお話して下さるのでとても勉強になります。</li> <li>・年少の終わりからの入園でしたが、年を重ねることに成長が感じられたたくさんの人に接することで本人も楽しそうです。人から「ダメだよ」と言われることも「〇〇するのいいよ」「〇〇までできたね」と教えて頂け「ダメ」と伝えてきた時より本人に伝わりやすく納得できたように思います。</li> <li>・幼稚園等や家ではできないことが手をかけ体験させてもらえ感謝しています。</li> <li>・ことばの遅れ、ことばがはっきりしない事に関して早い成果や結果を求めていたので現状に満足していません。こちら側の療育に対する認識不足もあると思いますが、成果がないと「療育をやっているだけ」と感じてしまうので、もっと発達状況や課題について助言を増やしても良いのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も事業所の支援に満足していただけるよう、保護者の方と一緒に子どもを育てていく姿勢で関わり、共通理解のもと支援を進めていきたいと思えます。</li> <li>・通園してすぐに結果が出るとは限りませんが、継続して療育をさせて頂いていくうちに強化され定着したり、見通しが持てたり、理解が進むこともあります。子どもさんの実態をつかみながら今後も一緒に療育を考えていきたいと思えます。</li> </ul>

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。